

平成24年 名張市消防白書

◎「消防白書」は市ホームページにも掲載しています

火災

☎ 消防本部予防室 ☎ 63-1412



住宅の火災が11件発生

平成24年中の火災件数は16件(前年比-16件)。約23日に1件の割合で火災が発生したことになります。過去10年で最も少ない火災件数になりました。

火災を種別ごとにとみると、「建物火災」が12件で最も多く、次いで「車両火災」が2件、「林野火災」と「その他火災」がそれぞれ1件となっています。

また、「建物火災」のうち11件(前年比+5件)が住宅の火災となりました。出火原因では、「電気配線」や「コンロ」、「ストーブ」など身近な原因で火災が発生しています。

火災による負傷者は5人発生し、死者は発生しませんでした。

火災発生状況

建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合計
12件	1件	2件	1件	16件

※その他火災とは、空き地や田畑などで発生した火災です。

あなたの家に住宅用火災警報器は付いていますか？

住宅用火災警報器とは、火災による煙や熱を感知して、火災の発生を警報音や音声で知らせてくれる機器です。

住宅の火災で、逃げ遅れて亡くなる事例が全国的に多発していることから、火災に早く気づき、消火や避難するために設置が必要です。

大切なご家族と財産を守るため、設置されていない場合は速やかに設置してください。

設置場所は？ 全ての寝室と、寝室が2階以上にある場合は、避難経路となる階段に「煙感知式」を設置してください。また、義務付けされていませんが、台所へは「熱感知式」の設置をお勧めします。

購入は？ ホームセンターや電器店などで購入できます。

購入時の目安として、日本消防検定協会の住宅用火災警報器の品質を保証する「NSマーク」がついているものを選ぶようにしてください。

設置後は？ きちんと作動するか、1ヵ月に1度は確認をしましょう。製品によってはひもを引いたり、ボタンを押すことで確認ができるものがあります。また、電池式の場合、電池が切れるころになると音やランプで知らせてくれます。



名張市消防本部予防室
岩岩 直友

救急・救助

☎ 名張消防署 ☎ 63-0999

出場件数が2年連続で 3000件を越える

平成24年中の救急出場件数は3,309件(前年比+169件)。1日あたり、平均9件救急出場したことになります。搬送人員は全体で3,140人(前年比+133人)となりました。

事故種別ごとの救急出場件数は、急病が2,111件と最も多く、次いで一般負傷の459件、その他の427件となっています。

平成24年中の救助活動は35件(前年比+6件)出動し、33人を救助しました。

救急出場状況

種別	急病	一般負傷	交通事故	その他	合計
出場件数	2,111件	459件	312件	427件	3,309件
搬送人員	1,953人	419人	360人	408人	3,140人

※その他とは転院搬送、労働災害事故などです。

救助出動状況

種別	火災	水難事故	交通事故	その他	合計
出動件数	0件	0件	25件	10件	35件
救助人員	0人	0人	25人	8人	33人

※その他とは自然災害、建物内での事故などです。

本当に必要な人が利用できるように

救急車の適正利用にご協力をお願いします



名張消防署救急救命士
横山 峰弘

救急車の出場件数が増加しています。しかし、救急車を要請した人の約6割は入院の必要のない軽症者でした。

出場要請を受けると最寄の救急隊が出場します。市には4台の救急車がありますが、複数台出場していることが多々あります。救急車の台数には限りがあるため、要請が重なった場合には、別の消防署所の救急隊が出場することになり、現場への到着が遅れてしまいます。このままでは事故による大けがや心筋梗塞、脳梗塞といった緊急で病院に搬送する必要がある人への救急車の到着が遅れてしまいます。

軽い症状の場合には、本当に救急車を呼ぶ必要があるかどうかを考えてください。緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関などをご利用ください。また、どこの病院に行けば良いのか分からない場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター(☎64-1199)で24時間体制で受診可能な医療機関を紹介しています。

傷病者の様子から急いで病院へ連れて行ったほうが良いと思ったときや、救急車以外に搬送の手段が無い場合は迷わず119番通報をしてください。本当に必要なときに、本当に必要な人が救急車を利用できるようにご協力をお願いします。



もしものために「救急医療情報キット」を備えましょう！

対象者には、1月21日(月)から名張市社会福祉協議会窓口(丸之内)で、無償配布

名張市社会福祉協議会では、「救急医療情報キット」を希望者に無償で配布し、救急時の迅速かつ的確な対応や、地域の見守りにつなげます。

対象 市内在住で次に該当する希望者

- ▼一人暮らしの人 ▼高齢者のみの世帯
- ▼障害のある人 ▼日中独居になる高齢者
- ▼救急時の対応に不安のある人

申込 1月21日(月)以降に、名張市社会福祉協議会または、まちの保健室に備え付けの申込書でお申し込みください。

◎申込書は、名張市社会福祉協議会ホームページ(<http://www.nabarishakyo.jp/>)からも出力可。詳しくは問い合わせ先へ

☎ 名張市社会福祉協議会 ☎ 63-1111

救急医療情報キット

かかりつけ医や服薬内容などの医療情報や緊急連絡先を入れた容器。冷蔵庫に保管し、救急隊員の迅速な処置や搬送に、役立ちます。

